

# 1962年十勝岳噴火を契機に着手した富良野川砂防現地見学会

## <温故創新シリーズ>

(公社)砂防学会 CPD認定プログラム 主催：(公社)砂防学会北海道支部



参加無料  
要事前申込!

<https://forms.gle/ozN5kGk1bFwDwnJFA>

9月26日が悪天候の場合は、10月2日に順延します。この日も悪天候の場合は次年度に順延します。

大正15年5月、十勝岳噴火に伴う大正泥石流で死者、行方不明者144名など甚大な被害をもたらした。続く、昭和37年6月噴火を契機として、十勝岳を源とする富良野川において砂防事業が昭和38年に開始されました。大雪山国立公園内の大正泥石流流下跡地において、標高800m付近に昭和43年完成した1号砂防堰堤、その上流から1,000m付近までに、昭和56年に着手し昭和63年完成した床固工群を見学し、その当時の砂防計画や工事(酸性水対策、在来植生の回復状況等)などについて理解を深めます。

日時：令和6年9月26日(木)

集合場所：旭川駅北口(中央)団体バス停車場② (9:50集合)

行程：(各自の車で現地に行かれる方は、11:30 十勝岳望岳台駐車場集合)

10:00 旭川駅からバスで出発

11:30 十勝岳望岳台駐車場 到着

11:30~12:00 昼食 ※昼食は各自ご持参ください

12:00~12:30 十勝岳望岳台⇒勝岳橋(片道距離：約1.6km)見学者を大型バスでお送り

12:30~14:00 勝岳橋から徒歩で見学

14:00~14:30 勝岳橋⇒十勝岳望岳台(片道距離：約1.6km)見学者を大型バスでお送り

14:30 十勝岳望岳台にて解散、バス発

16:00頃 バス旭川駅北口(中央)団体バス停車場②着・解散

※河道内を歩きますので、長靴などを持参ください。ヘルメットは各自、必ず持参ください。

【説明者】石川 勲

(株)シン技術コンサル常務取締役 元北海道職員

(公社)砂防学会北海道支部シニアアドバイザー

【世話役】阿部島 啓人

松谷建設株式会社札幌支店専務執行役員 元北海道職員

(公社)砂防学会北海道支部シニアアドバイザー



### 【バスに乗車を希望する方】

※支部で大型バス1台を貸し切ります。※乗車いただける方は、申し込み先着40名です。

※乗車いただける方には、9月18日までに支部事務局よりメールにて連絡いたします。

行政機関、民間、教育機関関係者は、2024年9月17日(火)までに上記のリンクからの参加申し込みが必要です。

(公社)砂防学会北海道支部事務局 桂 真也 E-mail: jsecehokkaido@gmail.com FAX: 011-706-4935

## 【バスに乗車される方々へ】

- 集合場所(集合時間 9:50)は、下図に示すところです。



## 【各自の車で来られる方々へ】

- 集合場所(集合時間 11:30)は、下図に示すところです。



- 問い合わせ先：

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学研究院流域砂防学研究室  
(公社)砂防学会北海道支部事務局 桂 真也 宛

E-mail : [jsecehokkaido@gmail.com](mailto:jsecehokkaido@gmail.com) FAX: 011-706-4935